

## 再評価結果（平成29年度事業継続箇所）

担当課：環境安全課

担当課長名：森山 誠二

事業名	市道 津之郷4号線	事業区分	地方道	事業主体	福山市	
起終点	自：広島県福山市津之郷町 至：広島県福山市津之郷町			延長	1.1 km	
<b>事業概要</b> 津之郷4号線は、山陽自動車道福山SAに設置するスマートICと国道2号を結ぶ主要なアクセス道路の一部である。本路線を整備することにより、スマートICと本市の中心市街地や主要な観光地へのアクセス性を高め、地域の活性化・利便性の向上等を目的とし、延長約1.1 kmを整備するものである。						
H25年度事業化		H一年度都市計画決定		H27年度用地着手		
H27年度工事着手		H27年度工事着手		H27年度工事着手		
全体事業費	約12億円	事業進捗率	約50%	供用済延長	— km	
計画交通量	約2,150台/日					
費用対効果分析結果	B/C (事業全体)	1.9	総費用 (事業費/維持管理費)	13/29億円	総便益 (走行時間短縮便益/走行経費減少便益/交通事故減少便益)	54/54億円
	(残事業)	4.2	(事業費/維持管理費)	6.0/7.1億円	(走行時間短縮便益/走行経費減少便益/交通事故減少便益)	50/2.5/2.4億円
<b>感度分析の結果</b> (事業全体) 交通量 : B/C=1.7~2.1 (交通量 ±10%) 事業費 : B/C=1.7~2.1 (事業費 ±10%) 事業期間 : B/C=1.9~1.9 (事業期間±20%) (残事業) 交通量 : B/C=3.7~4.6 (交通量 ±10%) 事業費 : B/C=3.8~4.6 (事業費 ±10%) 事業期間 : B/C=4.2~4.2 (事業期間±20%)						
<b>事業の効果等</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福山市中心部と高速道路へのアクセスが向上し利便性の向上が図られる。</li> <li>・商業、レジャー施設及び観光地へのアクセスが向上することで観光客等の増加が期待でき、地域の活性化が図られる。</li> <li>・第三次救急医療施設である福山市民病院への救急搬送時間が短縮され、安心・安全の向上が図られる。</li> </ul>						
<b>関係する地方公共団体等の意見</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山陽自動車道との連結について、国土交通大臣から高速道路法に基づく連結許可を受けている。</li> <li>・(仮称)福山SAスマートIC事業説明会において、周辺住民と合意形成を図っている。</li> <li>・(仮称)福山SAスマートIC地区協議会において、事業の承認が成されている。</li> </ul>						
<b>事業評価監視委員会の意見</b> 事業継続を妥当と認める						
<b>事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等</b> 特になし						
<b>事業の進捗状況、残事業の内容等</b> 用地取得率約99%、事業進捗率約50%						
<b>事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等</b> 今後も関係機関と調整を図り、供用に向けて着実に事業を推進する。						
<b>施設の構造や工法の変更等</b> 建設発生土の有効利用や建設副産物の発生抑制等により、今後もコスト削減を図る。						

対応方針 事業継続

対応方針決定の理由

事業の必要性、重要性は変化なく、費用対効果の投資効果も確保されているため。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。